

会 議 録

| | |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議名 | 第3回山形市における屋外スケート施設あり方検討懇談会 |
| 開催日時 | 令和5年12月26日(火) 午後3時～午後4時30分 |
| 開催場所 | 山形市役所7階 701AB会議室 |
| 構 成 員 | ウィリアムソン師円(オリンピック) ※欠席 小野 俊(山形中央高等学校スケート部顧問) ★ 片山 健一(山形市スケート協会会長) 笹瀬 雅史(山形大学教授) 逸見 良昭(山形市スポーツ協会会長) 大江 夕(山形県教育委員会企画専門員) / オブザーバー 斎藤 克博((株)パティネレジャー) / アドバイザー ★印の構成員についてはオンライン参加 |
| 傍聴者の数 | 2人 |
| 資料の名称 | ・山形市における屋外スケート施設あり方検討懇談会報告書(案) ・YSアリーナ見える化シート |
| 事務局 | 畑口企画調整部長、花輪文化スポーツ推進監、早坂スポーツ課長、富樫スポーツ施設整備推進室長、遠藤国スポ運営総括主幹兼課長補佐、多田主任、齋藤スポーツ施設管理係長 |

【会議経過】

1 開 会 事務局

2 意見交換

事務局から説明

- (1) 山形市における屋外スケート施設あり方検討懇談会報告書(案)について
- (2) その他

構成員の意見聴取

- (1) 山形市における屋外スケート場の必要性
- (2) 大規模改修もしくは新規整備についての考え方
- (3) 整備にあたり望まれる機能
 - ① スピードスケート
 - ② 付加すべき機能の検討
 - ・アーバンスポーツ
 - ・市民の健康維持機能
 - ・スピードスケート以外のスケート機能
 - ・機能を付加する場合の留意点

3 そ の 他 事務局

次回開催案内

4 閉 会

座長 本日の懇談会は予定している最後の懇談会となるため、本日で意見をおおむねまとめたい。

報告書（案）全般について、皆様からご意見を伺いたい。発言の際は何ページのどの部分についてとおっしゃってから発言していただきたい。

委員の人数が少ないので、いずれ皆様からご意見を求めたいと思いますが、まず何か委員の方から何かありますでしょうか。

事務局 本日ウイリアムソン師円さんがお休みということでご連絡いただいている、事前にご意見を預かったためご報告させていただきます。

今回の議題に関してですが、私の意見は一回目二回目に述べさせていただいたことと大きくは変わりません。新規整備について3点ほどあります。1つ目は、スケート場は規模の大きい施設となるため、スピードスケート利用のみの施設だと建設にかかった費用に対しての利用者が見合わない。2つ目はスケート以外の氷上競技、オールシーズンできる室内競技、夏の暑さと冬の積雪量をカバーする夏季競技、といったスケート以外の来場者を狙ったスポーツ複合施設にするべきではないか。3点目はスケートに関しても競技者開放よりも一般開放の方が利用者との時間が長いと思われるため、エスコンフィールドのような食事、娯楽等の要素も充実させると付き添いの友人や保護者が楽しめる空間になると思う。

次に大規模改修について、新規整備には多額の費用がかかるため叶わない場合もあると思うが、写真のような屋外リンクなど建設費用も最小限に抑えられるのではないかと、写真表示（半屋根の施設）オランダにあるアイスリンクのスケート場です。滑るところに屋根がかかっている、真ん中にはサブリンクがある。

預かった意見の報告は以上です。

座長 ありがとうございます。

それでは皆様からご意見もいただきたいので、まず小野先生の方から意見をいただいてよろしいでしょうか。

構成員 オンラインでの参加失礼します。

先ほどのウイリアムソン師円さんのご意見にもあったと思いますが、私も現状の落合のスケート場は大規模改修もしくは新規整備が必要だと考えます。

11月の下旬に長野市のスケート場を運営している方とお話した際に、県外の方も山形のスケート場が屋内施設になるかもしれないという話を聞いており、アドバイスをいただいた。400mトラックの内側にアイスホッケーリンクを作るというお考えなのであれば、それは非常に大変であるとのことだった。大変というのは、維持管理の部分でアイスホッケーの練習や一般の方の利用となると、リンクの営業時間が長くなる、そうすると4交代で回すことになり、最後の担当者は23時くらいになるそうで、人件費がかさむため大変であるとのことだった。アイスホッケーのリンクは夜中の利用が多く、関東では夜中1時から練習を開始して、朝方帰ってくるようなこともよくあるとのことだった。

山形市にアイスホッケーのリンクが昔あったと聞いているが、それが現在無くなっているという現状を踏まえると、同様な施設を再度建設してもまた同じことを繰り返してしまうのではないかと思う。画期的な施設を慎重に考えていかなければならないと思う。スケートと呼ばれる様々な競技については知名度といった市民に認知される必要があると考えており、盛り上げるのはスケート連盟の責務だと思っており、大規模改修や新規整備にあたりスケート連盟でも今後のビジョンを考えているところである。もしこの検討懇談会がいきっかけとなり、山形市さんに動いてもらうことになれば、指導者や現場の立場としても理想的な形だと考えています。

最後になりますが、先週山形市でスケートの東北大会が開かれたが、今年度にスケート場のコーナーマットを新設していただいたため、無事に開催することができた。これまでのコーナーマットだと、スポンジの劣化で、転倒した場合の安全を確保できていなかったが、国際基準のマットを置くことによって選手を保護することができた。施設の安全面というものの大切さを改めて感じた。これをきっかけに全日本クラスの大会を山形で開催できるように準備をしていき、いろんな選手が山形に集まり、触れる機会を増やしていけたらいいのではと考えている。

座長 ありがとうございます。

次に、山形市スケート協会の片山会長からご意見いただいてよろしいでしょうか。

構成員 一回目、二回目でお話したことと同じになるが、屋根付きの施設を市と県などが協力して造るのがいいと考える。先ほどのウイリアムソン師円さんのご意見に追加する形で、防災機能も有する施設にすれば、予算の取り方も変わってくるのではないかと考えている。今回大会も開催され、光電管が新しく導入されたが、屋根がなく雪の影響により光電管を使用できなかったため、屋根付きにより雪の影響が及ばないような施設だといいと感じた。

座長 ありがとうございます。

次に、山形市スポーツ協会の逸見会長からご意見いただいてよろしいでしょうか。

構成員 まず最初に小野先生は先日の大会に出場されたかと思うが、その中で選手として施設の不具合等はなかったでしょうか。

構成員 氷の状態でいうと、山形独特の湿った雪が降っていた状態であったが、スケート場の管理者のサポートにより、できる最大限の整備をしていただいた。屋外ならではの経験や天気の予報を先読みし、どのタイミングでどういった整備するかということを対策していただき、氷も薄く削っていただくなど、そういった面で助けていただいた。

競技の運営面でいうと、雪の影響により光電管が使用できず、手動で計測するなどによりスムーズに競技が進まず、選手の最大限のパフォーマンスを発揮しづらい状態となっており、選手としては時間どおり進まないことによりウォーミングアップをするタイミングが難しかった。屋内であればこういったことはなく、屋外独特であり、他の選手も不安に感じるがあったと思う。

構成員

ありがとうございました。先月の23日にスケート場（落合のスケート場）がオープンしたが、当日を迎えるまでは、果たして本当にオープンできるのかという不安の中でセレモニー等を行ってきた。小野先生の話にもあったとおり、スケートリンクを利用していただいているのは選手の皆さんとスケートを楽しみに来る一般の方と両極端である。そういった中で、一番に言えることは安全に滑れることが重要である。それを加味した場合、山形市が作るスケート場は何を重視して整備するのか、それによって方向性が変わってくると思う。また、セレモニーの際に山形市のスケート場で楽しく滑る家族をみて、山形市にはスケート場という施設は必要不可欠なんだと改めて実感した。

一回目と二回目の際もお話させていただいたが、6ページの屋内施設との連携のあり方についてということで、山形県もサブリンクを作る方向で動いていると思うが、これについて山形市と山形県とで何か進んでいることはあるのか。後ほど回答をいただきたい。

山形県と山形市が協力してスケート場を作っていく、知恵とお金を出しながら進んでいくことが望ましいと思う。

施設の具体的な部分に関しては、利用の目的を明確にすることで、どういったスケート場がふさわしいのかが見えてくると思います。

座長

ありがとうございました。

最後に私の方からのご意見ですが、まず最初に資料4ページの(1)の屋外スケート施設の必要性については機能存続が望ましいということについてはそのとおりと考えます。また、競技に詳しい先生の方やあるいはスケートを普及する方など、どのような方たちからのニーズがあるかということについても、特に冬期間に必要であること、運動機会あるいは生涯スポーツということで住民の方にとって大切な場になることが期待できる。また、ここでは競技としても使用され、オリンピックの方も出られていることから、トップレベルのアスリートを排出しているような環境である。そこで子供たちからスケートの機会を作ることで、大人になるまで山形の環境でスケート場が活用されることが期待でき、そういった場を活かしていきたい。多様な方のニーズがあることが重要な点である。市の施設ということもあるため住民を第一に考えた上で、トップレベルのアスリートの養成も視野に入れた施設になることが望ましいと考える。

その他意見はあるでしょうか。

(意見なし)

無いようであれば、次に5ページの上部に、大規模改修と新規整備のメリットデメリットについてまとまっているが、これは財政的な面や将来的な部分を考慮して出た意見かと思えます。理想的なことを言えば新規の整備が望ましいが、財政的な側面が特に難しいのではないかとということでご意見がでたかと思えます。

ウイリアムソンさんからもご意見を写真等も含めいただいたかと思えます。

ここに記載されたこと以外で、なにかありますでしょうか。

構成員

先月千葉に行き、千葉市内の千葉中央公園に行ったところ、仮設のスケート場ができており、リンクは氷ではなく樹脂でできたリンクとなっており、樹脂にワックスをかけた仕様のものであった。ここで若い方たちが同じスケート靴を履いて楽しそうに滑っていた。これはスケートを楽しむための施設となっており、こういった町の中にスケートに親しむ環境があれば、ここで滑ったことをきっかけに氷の上でも滑ってみようと思うのではないかと考える。いまうち（スポーツ協会）の職員にどれくらいの費用がかかるか調べさせているところです。私たちは学校の授業でスケートをするくらい身近なものだったが、現在はスケートをやるにはスポーツセンターまで行かなければいけない状況であるため、もっと町の中心に気軽に簡単にスケートができるような場所があって、そこでスケートを初めて楽しみ、それからスケート場に行くというような需要でてくるのではないかと、今の話とは別になるが、スケートリンクを増やすことで、必要性が高まるのではないかと。市民会館の跡地やほっとなる広場などにスケートに親しむ環境がでてくると、市民から盛り上がる声が上がると、本格的なスケート場を求める声も出てくるのではないかと。一人でも多くの方ができるような環境、現状の場所以外にもスケートができる環境が作れるということを考えていただきたい。

座長

ありがとうございました。

今の意見等を含めると(2)と(3)のあたりの意見となってくると思うが、スピードスケートの側面と委員の方からご意見があった市民が楽しめる環境など、改修や新設などを検討する必要があるが、今までの議論にて簡単に決められることではないと思うが、私の周りのスポーツ関係者等に話を聞くと、競技人口はどれくらいいるのかは必ず言われることである。水泳を例えに出すと、水泳のあらゆる競技ができるような施設をもつことが求められるのではなく、具体的な施設であればジャバのような子供たちや市民が親しめる環境があることが素晴らしいと考える。そのため、その部分をなくしてしまうと、あるいは弱いと、やはりスポーツ団体としてみた時に、その施設を支える住民から支持してもらえないということになる。

スケートを広く捉えて、冬の運動施設としてみんなが楽しめるようなスケートリンク、並びに付帯する運動施設、トレーニング施設や合宿所などもあると思うが、市民の健康増進機能も備えたものやアーバンスポーツ、レクリエーションスポーツ、ウイリアムソンさんからのご意見にあったような同伴の家族なども一緒に楽しめるようなスポーツ以外の機能も有する複合施設をつくるのが大切だと思われる。

順序性としては、まず市民の方が楽しめる施設、その中でどれだけ競技の部分を残していけるかということだと考える。

これが私の個人的な見解も含めた意見ですので、委員の方からご意見いただければと思います。

構成員

機能の検討のところをいうと、今年度の夏休み中の中学生の出来事にもあったとおり、暑さのなかで部活動等をしていくことは危険であることが年々わ

かってきていることなので、それなのに何も対策しないのはよくないことであり、対策は必要であると考えます。

涼しい環境でできる種目もあると思うし、新規整備によりリンクの周りにランニングができる環境があれば利用する方の年齢層の幅も増えると思う。これに付随して、市民の健康増進機能として、冬においては外の足元が不安定な環境により気が進まないことも、ここに行けば運動ができるということや、色々な方と触れ合えることや、食事ができる場所や温泉施設等があれば、広がりが出てくるのではないかと考えます。

座長 他にご意見はありますか。

(意見なし)

それでは、5ページの整備において望まれる機能としては、通年活用や複合的機能が出たかと思えます。また、市民のニーズについても非常に重要であると考えます。

6ページの収入面においても多角化できるような事業性も重要であるが、この場で専門的に議論することは難しいという話にもなりましたが、近年のスポーツ施設は立派なものが多くなってきており、重要性も認識されてきてはいるものの、市民の方などみんなが賛成であるとは限らず、維持管理等の持続的なという面では、このようなことを視野に入れることはそのとおりだと考えます。

その他にご意見あれば伺いたいたのですがいかがでしょうか。

パティネレジャー様の方から伺ってもいいでしょうか。

アドバイザー 昨日あたりから冬休みの営業が始まり、子供たちの利用も増えてきているが、今日も大石田の学童クラブと地元山形学童クラブの子供たちが利用していた。山形市だけではなく、各地から来ている施設である。利用者が色々なところから来るのであれば、山形市だけではなく、県からも色々な面で補助が必要であると思う。設備が古くなり故障して利用できなくなるのであれば、早め早めに準備を進めていくべきであると考えます。

座長 ありがとうございます。

他に委員の方からありますか。

構成員 福島にあるスケート場の話で、親と一緒になければ遠くて子供が気軽に通えないという課題がある。

今回の整備においても遠い場所に造っては、気軽に通えなくなると思われるため、そういった意見があったということをご紹介させていただきました。

構成員 先ほどの私の話で、県との繋がりの件についてどうなのかお聞かせいただきたい。

座長 屋内スケート施設については、企画調整課にて担当しているが、そこから聞いた話によると、今年度基礎調査を行っていることと、来年度において各市町村から意見を聞きながら、場所や施設の内容を決めていくとのことで、県がどのように整備していくか示されると、どこに造られるかによって機能の重複していく部分など調整が図られていくと考えている。具体的にどのような内容になるかはまだ情報が来ていないので、そこを注視して進めていき

い。

構成員 今現在は、山形県と市が一緒になって何かやっていくことなどは考えていら
っしゃるのか。

事務局 今現在は場所等も決まって山形市に造るとなればそうなるだろうが、現在検
討中であると聞いているため、スケート施設について具体的な方針は決まっ
ていない。

構成員 冒頭の話で、各市町村に意見を聞くという話があったと思うが、山形市とし
てはどういった方向で話をするつもりなのか。

事務局 富樫の方から話があったが、実務レベルでのお話でこういったこともあるの
ではないかという話があったが、今年度は内部調査の年と私も聞いているが、
具体的な話はこれからなされていくものだと思っている。実務レベルのアイ
ディアでは来年度に各市町村に意見を聞くことをやりたいと考えていると受
け止めているところです。

県と市で連携すべきであるというところで、今現在どのような内容を詰めて
いるのかというご質問かと思うが、県におかれては昨年度に有識者によるあ
り方の検討で広く意見を集めており、大きな投資となることから、様々な知
見をいただきながら、山形県も山形市もその大きな投資が将来に渡り、後悔
のない選択をしたいという想いは一緒である。出口を決め打ちして議論をす
べきではなく、様々な可能性、ご意見を頂戴しながら、山形県は県民の皆さ
んの、山形市は山形市民の皆さんから納得していただけるような方向性を見
いだすべきと考えている。この認識について皆さんからご納得いただける選
択肢を選ぶように考えており、機が熟せば山形市としての判断、山形県とし
ての判断を当然すべき事案であるという心構えは持っておりますので、十分
に取り組んでいきたい。

構成員 まだ検討が緒についたばかりであるため、今後十分に議論を重ねていき
たい。報道の中でお金が億単位でついている状況で、噂によると県が単独で造ら
うとしている動きもあるとのこと、第一回、二回の話の中で市と県が一緒
になって造ればより良いものが造れるし、経費的にもだいぶ変わってくるの
ではないかという話も出ているので、是非この話を県に伝えていってほしいと
思う。

先ほど畑口部長の方からは市民や県民が納得するようなものという話があ
ったが、今後進んでいく方向が誰も満足しないような方に県が向かっていく
と困りますので、私たちも山形市民であり山形県民であるため是非山形市
の方から、市民と県民が一緒になって楽しめるような後悔しないようなもの
を造りましょうと、働きかけてもらえればいいのではと考えます。

座長 ありがとうございます。

他にご意見等ありますでしょうか。

(意見なし)

それでは、報告書の案について事務局にて整理し、最終的な構成については
座長の方に一任していただいてもよろしいでしょうか。

(異議なし)

それを含めて、この報告書以外の最終的な決定についても座長に一任してい

ただければと考えているのですが、それでよろしいでしょうか。

(異議なし)

他になにかありますでしょうか。

特にご意見がなければ、以上をもって座長の任を降ろさせていただきたいと思えます。

事務局 9ページのまとめについても座長の方からお話いただいてもよろしいでしょうか。

座長 9ページの白紙の部分については、これから事務局にて話をまとめていただき、それをもとに作成させていただくが、これについても座長に一任いただいてもよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、事務局と私でまとめさせていただきます。

以上で、座長の任をおろさせていただきます。

貴重なご意見ありがとうございました。

事務局 笹瀬教授ありがとうございました。

3のその他ですが、今後のスケジュールについて事務局から説明させていただきます。

事務局 今後のスケジュールについてですが、報告書を笹瀬教授から市長の方に提出していただく。日時については令和6年2月9日金曜日10時15分から10時30分までの予定です。市長応接室で行う予定です。

事務局 ただいまの説明について何かご意見等はありませんでしょうか。

構成員 市長はお忙しい中での日程の調整だと思いますが、この15分間で伝えられるか疑問に思ってしまったのですが、事務局としてどのようなお考えなのか教えていただきたいです。

事務局 報告書の提出の時に、すべて一から説明するというのではなく、報告書を提出する場であり、内容については文書で市長に見ていただく形になる。今後山形市がスケート施設を検討していく上で、参考にしていくためのものであるため、市長には目を通してもらえるものであると考えている。セレモニーのようなものであり、他のものについても同様な形式をとっており、今回についても同様の型式を取らせていただいたところです。

構成員 解釈の誤りでした。その場で報告するのではなく、提出する機会であるということで認識した。

構成員 この報告書の案はいつごろ出てくるのか。

というのも、1月27日から国民スポーツ大会が行われ、私も出席するが、その時に相手方と話す機会があり、その時までには情報は入るのか。

事務局 1月中に案をまとめ、2月9日に公表する。

構成員 案がまとまるのはいつ頃か

事務局 1月の早い段階を想定している。

構成員 屋外でのリンクで開催されるため、その時に情報交換が行われると考えているが、やはりその時までには間に合わないか。

事務局 案の作成は早めに作成するが、案の内容の活用用途についてはまだ内部で協議していないため、相談させていただいて、こういった活用を行えるか考え

- ていきたい。
- 構成員 了解した。
- 構成員 今の話に関連した内容で、私は全国の屋内外のスケートリンクを回っていますが、スケートに深く携わっていない意見というのはスケート場の必要性として大事であり、逸見会長には貴重な時間にお越しいただくため、その際にそこでの状況などのお話等をされると思うため、是非盛り込んでいただきたい。
- 座長 盛り込んでほしいというのは、大会に参加した時の意見を報告書に盛り込んでほしいという事でしょうか。
- 構成員 検討会とは別ものにはなるが、参考資料として入れることは難しいか。
- 構成員 時間的に私が返ってくるのは1月30日頃になると思うので間に合わないと思うが、口頭で内容を伝えさせていただき、その中で良いものがあれば書き加える等の対応を要望したいと考えます。
- 事務局 ありがたいご提案ありがとうございます。
- 役所的な対応で申し訳ないが、市長への報告をする際に、マスコミ等へ公表するようお願いしたいのが一点で、これにより公表という扱いにさせていただき、直後の3月議会にて報告書の内容を議会に報告させていただきたい。1月に関係者からご意見いただけるというのは大変ありがたいと考えており、2月に公表する文書とは違った形で、個別で逸見会長と相談させていただき、山形市がスケートリンクにおいて置かれている状況など報告書とは別に、関係者の皆さんからご意見をいただけるような内容のものをまとめさせていただき、これをもとに山形市の取り組みについてご意見を大変恐縮ですが逸見会長の先生からいただければ、報告書とは別に来年度からの山形市の今後の取り組みについて、頂いた意見を念頭において考えを深めさせていただければと思いますが、いかがでしょうか。
- 構成員 ありがとうございます。
- 構成員 要望ばかりになってしまうが、今年度中になるかもしれないが、八戸市にあるYSアリーナに実際に機会があれば行っていただきたい。
- YSアリーナの職員は来場者に説明等をしてくれるため、その話を是非聞いてみてほしい。
- 事務局 ありがとうございます。続きまして、本日で懇談会は終わりとなるため、畑口部長よりお礼の挨拶を申し上げます。
- 事務局 コロナも収束し、日常に戻って多忙な中、3回に渡り懇談会に貴重なお言葉をいただきましてありがとうございます。報告書の案で、今日のご意見いただいた中で書き加えた方がないと受け止めております。特に5、6ページのところで食や娯楽、温泉なども含めて、冬を楽しめる機能の充実といったご意見をいただいて、非常に大切な部分であると思います。
- 事務局で案文を作りながら座長とご相談させていただきますが、樹脂リンクや先端の技術なども盛り込んでいった方がよいのかなと考えており、ウィリアムソンさんからご提案いただいた半屋根の部分も書き足した方がいいと思いましたし、夏の熱中症対策というところでスポーツ推進する上で、特に今年度想いを強くしている部分です。広域利用の問題と県との関係について一

定の結論を見出さなければいけない重要なことで、そういった部分についてはご意見を踏まえながら案に盛り込んでいかなければと考えているところです。小野先生と逸見会長からありがたいご提案をいただき、まだまだ私たちの思いの至らない部分も多々あると謙虚に受け止めておりますので、この会議は3回で閉じさせていただくが、今後も引き続き忌憚のない様々な意見をいただければありがたいと思います。山形市はチャレンジする行政といった各政策を一生懸命取り組みさせていただいておりますので、この件についても怯むことなく、1歩でも2歩でも前に進めて、市民県民の皆様から満足いただけるような取り組みにしていきたいと思いますので、今後も引き続きご指導いただければと思います。3回にわたり貴重な意見をいただきありがとうございました。